

逆像法4【方程式の実数解のとり得る範囲】

a を実数の定数とする。 x の2次方程式

$$x^2 + (a - 1)x + a + 2 = 0 \dots \textcircled{1}$$

について、次の値の範囲を求めよ。ただし、重解は1つと数える。

(1) $\textcircled{1}$ が $0 \leq x \leq 2$ の範囲に実数解をただ1つもつとき、 a の値の範囲

(2) $-2 \leq a \leq -1$ のとき、 $\textcircled{1}$ の実数解 x のとりうる値の範囲

< '00 金沢大 >